



2019年5月27日

各 位

〔会社名〕 極東貿易株式会社

〔代表者名〕 代表取締役社長 社長執行役員

岡田 義也

(コード番号 8093 ・ 東証第一部)

〔問合せ先〕 取締役 専務執行役員

管理企画グループ長 苫米地 信輝

(TEL. 03-3244-3592)

新中期経営計画「KBKブレイクスルー2023」策定に関するお知らせ

当社は、2019年度（2020年3月期）から2023年度（2024年3月期）までを対象期間とした中期経営計画を策定いたしましたので、その概要について下記の通りお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社は、前中期経営計画「KBK 2016」の計画期間中である2017年11月に創立70周年を迎えました。

社是である「人と技術と信頼と」の下、当社は常に最先端技術の提供に取り組んでまいりました。しかし、同計画の基本戦略として掲げた「事業領域・収益力の強化」については、中国経済の減速をはじめ新興国経済成長の停滞など経済環境が不透明さを増した中にあり、計画最終年度において経常利益目標を達成したものの、グループ全体として目指した収益力には今なお不十分であると認識しております。

このような状況の下、経済環境の激変にも耐えうる収益基盤を当社が再構築するためには、グループ全体の大幅な改革が必要であり、この実現の為に、目標達成までの期間を従来より長期的な視点に立った5年に設定いたしました。

また、従前にも増して顧客の視点に立った事業運営を行う事を基本方針として、経営理念を「ニーズとシーズの橋になる」に改め、現況を突破するという確固たる意思を込めて新中期経営計画を「KBKブレイクスルー2023」として策定いたしました。

2. 中期経営計画「KBK ブレイクスルー2023」の概要

「KBK ブレイクスルー2023」とは、新しい経営理念である「ニーズとシーズの橋になる」の下、当社を中心とした当グループ全体が、社会に+1（プラスワン）を提供できる企業集団へと生まれ変わるために策定した経営計画であり、盤石な収益構造と筋肉質な経営体質を持った企業へと更なる進化を遂げるための行動指針です。

(1) 計画期間における経営ビジョン

「社会に+1（プラスワン）を提供できる企業集団へ」

当社を中心に当グループは、お取引様の「欲しい」に応えるだけでなく、お取引様と社会に「充実」を提供できる企業集団へと進化してまいります。

(2) 基本戦略

- 1) 収益力の徹底強化を実現するための機能の追求と結集
- 2) 全てのステークホルダーに対する責任に応えるための徹底的な企業体質の改善

(3) 経営目標（2024年3月期までに達成すべき目標値）

連結経常利益	25億円
ROE	8%
総還元性向	35%以上
自社株買い	発行済株式数の10%程度（1～2年以内）

以上

「KBKブレイクスルー2023」

極東貿易グループ中期経営計画



極東貿易株式会社

KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.

TOKYO, JAPAN

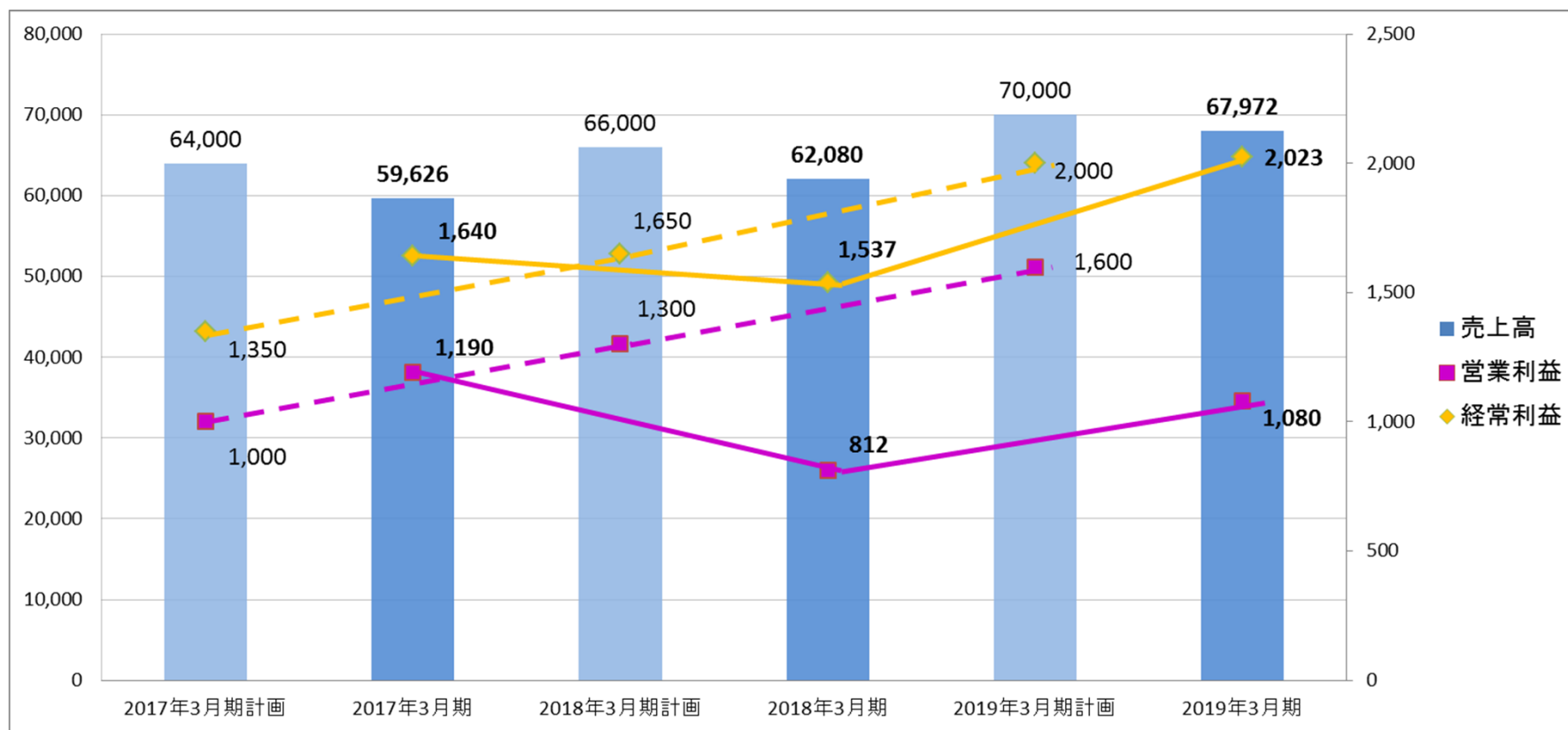
前中期経営計画「KBK 2016」 数値Review



KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.
TOKYO, JAPAN

評価 1

(単位：百万円)



2年目の売上高、営業利益目標未達を最終年度でカバー出来なかったものの、最終年度経常利益目標を達成

前中期経営計画「KBK 2016」 戦略Review



KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.
TOKYO, JAPAN

評価 2

基本
方針

社是である「人と技術と信頼と」の下、経営理念である「必要な技術を必要な企業へ」を基本的な価値として共有し、常に先進技術の提供に取り組む

基本
戦略

事業領域・収益力の強化

人財戦略の強化

既存事業の強化

新事業の推進と投資機会の強化

海外での収益力強化

グループ経営の強化

成長
戦略

積極的なM&Aや海外現地法人の活性化などの成果の反面、
戦略実現のための施策実行が不十分なままに終わった。

「KBKブレイクスルー2023」の 計画的な位置づけ



KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.
TOKYO, JAPAN

「KBK ブレイクスルー2023」は、社是である「人と技術と信頼と」を継承しつつ、「ニーズとシーズの橋になる」という新しい経営理念を軸に力強い収益力を備え、ステークホルダーの皆様のご期待に応える企業集団へ成長・発展するための計画です。

2019～2023年度
「KBKブレイクスルー2023」
収益力の徹底強化と
企業体質の徹底改善を実現する

2016～2018年度 「KBK 2016」
「事業領域・収益力の強化」と
「人財戦略の強化」を徹底する

2013～2015年度 「KBK 2013」
「収益力の強化」と「株主価値の向上」を目指す

「KBKブレイクスルー2023」の 持つ意味



KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.
TOKYO, JAPAN

「KBKブレイクスルー2023」当社を中心とした当グループ全体が、社会に+1（プラスワン）を提供できる企業集団へと生まれ変わるために策定した経営計画であり、盤石な収益構造と筋肉質な経営体質を持った企業へと更なる進化を遂げるための行動指針です。

計画名である「ブレイクスルー」には、次の5年間で「打開」のための5年間とし、「進歩的飛躍」を遂げたいという意味が込められています。



「KBKブレイクスルー2023」の全体像



KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.
TOKYO, JAPAN

社是

「人と技術と信頼と」

経営理念

「ニーズとシーズの橋になる」

経営ビジョン

「社会に+1(Plus One)を提供する
企業集団へ」

基本戦略

□ 収益力の徹底強化を実現するための機能の
追求と結集

□ 全てのステークホルダーに対する責任に応え
るための徹底的な企業体質の改善

2019年



2023年

「KBKブレイクスルー2023」の グループ経営目標



KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.
TOKYO, JAPAN

2024年3月期までに達成すべき目標

連結経常利益	25億円
ROE	8%
総還元性向	35%以上
自社株買い	発行済株式数の10%程度(1~2年以内)

「KBKブレイクスルー2023」の 基本戦略と重点施策



KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.
TOKYO, JAPAN

基本戦略

収益力の徹底強化を実現するための機能の追求と結集

全てのステークホルダーに対する責任に応えるための徹底的な企業体質の改善

重点施策

- 事業ポートフォリオの最適化
- 新たな価値創造を生み出すM&Aと事業投資の実行
- 資本コストを意識したグループ経営の実践
- IR・PR・ER強化による企業価値の向上
- 創造性と柔軟性に富んだ人材の育成



極東貿易株式会社